



かがわ  
SDGs KAKOGAWA

加古川市は  
SDGsに取り組みます

index

- 02 **特集1**  
新年度の取り組みを  
紹介します  
～令和5年度予算～
- 08 **特集2**  
かぶらなきゃ!  
ヘルメット  
大人も着用が  
努力義務になりました
- 10 INFORMATION
- 19 EVENT & TOPICS
- 28 すまいるパーク
- 29 みんなの図書館・コラム・  
ウェルビーキッチン
- 30 グラフかがわ
- 31 相談窓口  
編集後記 えんぴつ
- 32 加古川暮らし

市公式SNS

SNSを活用した情報発信を  
行っています



市公式情報アプリ  
「かがわアプリ」を  
配信しています

外出先でも  
情報を入手!



## 加古川ならではの魅力づくり

- 身近な自然を活かした魅力づくり
- 駅周辺のにぎわいづくり
- 産業誘致による雇用の創出



## 社会課題の解決にチャレンジ

- スマートシティ・デジタル化の推進
- カーボンニュートラル社会の実現
- 誰一人取り残さない地域づくり



## 子育て支援、教育環境の充実

- 結婚、出産と子育て支援
- 教育学習環境の整備



◀ 内容やその他の取り組みは4～7ページに掲載しています

## 「こうなる加古川市 令和5年度の主な取り組み」

岡田市長が現地レポートを交え、  
動画で紹介しています。



特集1

# 新年度の 取り組みを紹介します

## ～令和5年度予算～

市ではさまざまな取り組みを進めていくため、4月から翌年3月まで1年間の収入を見積もり、  
どのような取り組みにいくら使うかの計画「予算」を決定しています。  
この特集では、新年度の主な取り組みと令和5年度予算を紹介します。

私たちは今、社会のさまざまな変  
化の波にさらされており、その変化  
に適応しつつ、課題をしっかりと乗  
り越えていかねばなりません。令和  
5年度はこれら社会課題に対応しつ  
つ、明るい未来への展望を大きく切  
り開く一年にしたいと思っています。  
加古川ならではの魅力づくりをあ

らゆる側面から行い、社会が抱える  
課題の解決に果敢にチャレンジして  
いきます。また子育て支援や教育環  
境の充実もさらに進め、市民の皆さ  
ん一人一人が幸せを実感できるよう  
なまちづくりに全力で取り組んでま  
いります。

加古川市長  
岡田康裕

01

加古川ならではの魅力づくり

市長's POINT / 加古川らしさを磨き、伸ばすためにしっかりとビジョンを持って進めます。施設や道路、土地の整備など長い年月を必要とする取り組みです。

駅周辺の  
にぎわいづくり

加古川駅周辺地区  
まちづくり → 2,037万円

駅南北の一体的な再整備を目指すとともに、加古川河川敷を含む一帯のエリアビジョンを検討。かわまちづくりなどと連携した回遊性の高いまちづくりを進めます。

産業誘致による  
雇用の創出

公設地方卸売市場の  
跡地活用 → 9,415万円

産業用地としての活用に向けた取り組みを進めます。

平野神野線・中津水足線の  
供用開始 → 2億7,852万円

中津水足線の供用開始に向けた道路工事などを行います。

奨学金返還支援事業の  
拡大 → 5,481万円

対象者を正規雇用に準じた雇用形態で働く非正規雇用者にまで拡充。奨学金の返還金額の一部を助成します。

市長's POINT /



身近な自然を活かした  
魅力づくり

かわまちづくり → 2,624万円

国と市で役割分担をしながら、護岸や堤防、河川敷の設計などのハード面と、イベント開催支援などのソフト面の両面での取り組みを進めます。また、堤防上の盛土予定地にぎわい交流拠点の整備・運営を行う民間事業者を公募します。



みとろ  
見土呂フルーツパーク  
再整備 → 8億3,408万円

8月に第1弾として農場エリアなどをオープン予定。その後もエリアごとにオープンし、令和6年4月の全面リニューアルを目指します。



(イメージ)

02

社会課題の解決にチャレンジ

多くの自治体に共通している社会課題の解決に向け、積極的にチャレンジします。



カーボンニュートラル  
社会の実現

省エネ家電買替補助 → 1億4,809万円

昨年度需要が多かった省エネ性能の高い冷蔵庫やエアコンの買い替え費用を助成します。



ゼロカーボン  
パートナーシップ → 83万円

温室効果ガス排出量の削減に努める市内の事業者とパートナーシップを結び、省エネ診断費を負担します。

誰一人取り残さない  
地域づくり

不登校児童生徒への  
支援充実 → 552万円

不登校児童生徒を支援する「わかば教室」について、少年自然の家に体験活動型教室を、市内3公民館に学習支援型教室を新たに開室します。利用者が通いやすく、ニーズに合わせた環境を整えていきます。



スマートシティ・  
デジタル化の推進

高度化見守りカメラの運用、  
見守りカメラの更新 → 1億6,546万円

犯罪や事故を未然に防ぐため、昨年度に設置したAI機能搭載の高度化見守りカメラ150台を本格的に運用します。また平成29～30年度に設置した約1,500台の見守りカメラを令和7年度までの3年間で更新します。



行政手続きの  
オンライン化 → 645万円

昨年度までにオンライン化した約400の手続きに加え、700以上の行政手続きをオンライン上でできるようにします。



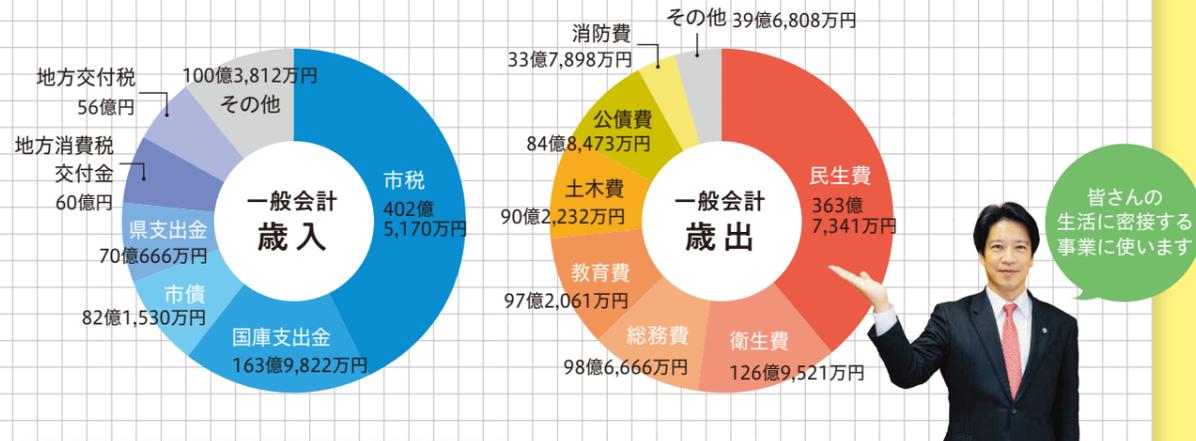
かこがわ  
オンライン申請システム



# 令和5年度 予算概要

予算総額 **1,781億443万円** (前年比+82億6,503万円)

一般会計935億1,000万円 / 特別会計598億3,999万円 / 企業会計247億5,444万円



## 特別会計

特定の事業を行うための予算

国民健康保険事業	267億9,044万円
後期高齢者医療事業	41億4,227万円
介護保険事業	199億7,039万円
公園墓地造成事業	6,701万円
夜間休日応急診療事業	4億5,765万円
歯科保健センター事業	9,575万円
病院事業債管理事業	71億2,470万円
学校給食費管理事業	11億3,454万円
財産区	5,724万円

## 企業会計

企業と同じような会計処理を行うための予算

水道事業	94億9,299万円
下水道事業	152億6,145万円

市民1人当たりの  
予算にすると **約36万円**



※人口25万9,884人(令和5年1月1日時点)で計算。

重点施策や予算のポイント、  
その他の支援事業などを  
紹介しています



問い合わせ / 財政課 ☎427・9116

## 03

### 子育て支援、教育環境の充実



市長's POINT

子育て支援の充実だけでなく、市ならではの魅力ある教育環境をセットで進めることで、**子育て環境の魅力を高めます。**

#### 結婚、出産と子育て支援

妊婦健康診査費  
助成事業の拡充 → **1億9,562万円**

妊婦健診の助成上限を9万6,000円から12万4,000円に拡充。妊婦の健康管理の充実と経済負担の軽減を図ります。



ファミリーサポートセンター  
事業の拡充 → **1,782万円**

利用範囲を生後すぐから小学6年生以下の子どもまで拡充。また今年度中に生まれた子どもを養育する人に育児サポート無料クーポン券を配布し、安心して子育てができる環境づくりを行います。

※クーポンについて、くわしくは28ページをご覧ください。

#### 教育学習環境の整備

高速通信環境の構築 → **1億2,250万円**

普通教室ごとに光回線を敷設し、インターネット通信が快適にできるように整備を進めます。将来のデジタル教科書への対応も視野に入れた学習環境をつくります。



田園まちづくり地区への  
移住・定住促進 → **4,072万円**

市街化調整区域における地域コミュニティの維持などの対策のため、田園まちづくり計画の策定や、移住・定住の住宅取得の経費を一部助成するなど、地域が主体となるまちづくりを支援します。



乳がん・子宮がん検診の  
受診体制拡大 → **9,388万円**

受診資格を「2年に1回」から「奇数年齢」に変更し、受診機会の意識付けを図ります。また乳がんの個別検診の対象を「40～50歳」から「40歳以上」に拡充します。

※受診資格について、くわしくは17ページをご覧ください。

コミュニティ交通の充実 → **8,021万円**

コミュニティ交通の充実を図るため、平岡北地区で「かこバスミニ」を導入します。平荘地区では「かこバスミニ」に代わり、デマンドタクシー「チョイソコかがわ」の運行を始めます。



## 04

### その他